

学 長 定 例 記 者 会 見 要 項

日 時：平成23年10月18日(火) 11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

発 表 事 項

1. “スマイル・トレード10%”の新しい取り組み
『子供支援フェイスブック・プロジェクト』が始動します。
2. 男女共同参画シンポジウム『女性研究者の活躍と裾野拡大』
3. 山形大学人文学部・山形大学法学会主催講演会
4. 地域教育文化学部発！「うんまい弁当」を今年も販売します。

お 知 ら せ

1. 附属博物館 日本画作品展『KAKEJIKU』
2. やまがた教員養成シンポジウム
『山形における教員養成と今後の教育のあり方を考える』
3. 国際事業化研究センター
『地域ものづくりシニアインストラクター養成スクール修了式・記念講演』
4. 大学コンソーシアムやまがた『合同企業説明会』
5. 保健管理センター 公開講座『自分で守ろう～子宮頸がん～』
6. がんばろう！東北『東北地区国公立大学説明会』(in 宇都宮)
7. 大学コンソーシアムやまがた『やまがた夜話』(11月分、12月分)

(参 考)

次回の学長定例記者会見(予定)

日 時：平成23年11月2日(水) 11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)



平成23年10月18日
山形大学

“スマイル・トレード10%”の新しい取り組み
『子供支援フェイスブック・プロジェクト』が始動します。

フェイスブックの特徴を活かした、多くの人が気軽に参加
できる継続的な教育支援活動を開始します。

- ◇東日本大震災後、様々な復興支援活動が行われていますが、多くの子供達に必要とされている教育支援は、まだまだ十分とは言えない状況が続いています。
- ◇そこで、被災地の子供達へ継続的な教育支援活動を実施していく仕組みとして『子供支援フェイスブック・プロジェクト』を11月中旬から開始することにしました。
- ◇この活動は、復興支援活動「スマイル・トレード10%」東北未来塾の一環として、山形大学前学長の仙道富士郎名誉教授と共同で、企画・運営する新しいプロジェクトです。
- ◇プロジェクトでは、フェイスブックの特徴を生かして多くの人が気軽に参加できる仕組みを構築します。そしてフェイスブック上の新しいコミュニティをベースに、子供たちへの支援活動を実施していきます。
- ◇かつて日本には、子供たちの成長を地域コミュニティが育むカルチャーがありました。そうした環境の中で、多くの子供たちが生まれ、励まされて大きくなっていきました。
- ◇今回のプロジェクトでは、こうしたコミュニティが子供を育むカルチャーを、ソーシャルネットワークを通じた新しい形で実現するものとなります。

※10月26日(水) 18:00～ ゆうキャンパス・ステーションにおいて、本プロジェクトについての説明会を実施します。

東北未来塾『子供支援フェイスブック・プロジェクト』説明会
～新しいコミュニティが子供達を勇気づけ、支え、育む～

(お問い合わせ)

エンrollment・マネジメント部 教授 平尾 清

TEL: 023-628-4866

e-mail: goodhope@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

2011年
10/26^水

18:00 ~ 19:30
(開演 17:45)

入場無料

フェイスブックの特徴を活かした、多くの人気が気軽に参加できる継続的な教育支援活動を開始します。

東北未来塾

『子供支援フェイスブック・プロジェクト』

～新しいコミュニティが子供達を勇気づけ、支え、育む～

Smile
Trade
10%



講師

子供支援フェイスブックプロジェクト代表 (前山形大学長)

仙道 富士郎 氏

「子供支援フェイスブック・プロジェクトとは」

コーディネーター

山形大学 教授 平尾 清 氏

いいね!

会場

山形市市民活動支援センター高度情報会議室
〒990-8580 山形市城南町 1-1-1 霞城セントラル 23 階

対象

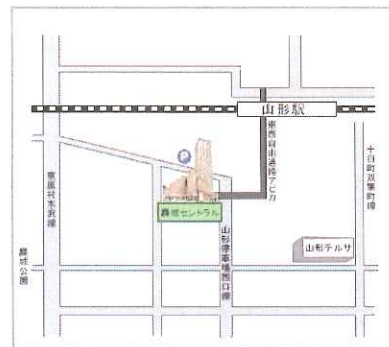
高校生・学生・一般市民 定員：50名

お申込

下記申込みHPより必要事項を記入の上、ご登録をお願いいたします。
子供支援フェイスブック・プロジェクト URL : <http://p.tl/usDV>

お問合せ

山形大学エンrollment・マネジメント部 教授 平尾 清
TEL : 023-628-4866
e-mail : goodhope@jm.kj.yamagata-u.ac.jp



◆ 山形駅西口より「東西自由道路アピカ」を通り霞城セントラル22階
◆ 霞城セントラルの駐車場入り口は 東側 (山形駅側) にあります。

平成23年10月18日
山形大学

男女共同参画シンポジウム
女性研究者の活躍と裾野拡大
～大学連携を通して～

「女性研究者の活躍に向けた大学連携」と「高校生の疑問に女性研究者が答える」の2部構成でシンポジウムを開催します。

○とき：平成23年11月11日（金）第1部 13：30～16：20
第2部 16：30～17：50

○ところ：山形テルサ・アプローチ3階（山形市双葉町）

○参加無料・託児あり（事前申込が必要です。）

◇第1部「女性研究者の活躍に向けた大学連携」

文部科学省 笹井弘之 男女共同参画学習課長の「科学技術・学術分野における男女共同参画の推進」と題した基調講演と山形県内5大学の学長・副学長等によるパネルディスカッション。

◇第2部「女子高校生☆夢に向かって！～女性研究者が疑問にお答えします～」

女性研究者が、ロールモデルとして研究の魅力を語り、高校生の疑問に答えるパネルトーク。

- ◆日本が、先進諸国に伍して科学技術の力で世界をリードするためには、科学技術分野における男女共同参画を進めることが不可欠です。
- ◆女性研究者の活躍を促進することで、研究者コミュニティに多様な視点や発想を積極的に取り入れ、研究活動を活性化させる必要があります。
- ◆そのため、女性研究者が研究と出産・子育て等の両立が行えるよう、大学における男女共同参画の基盤づくりを支援することを目的としています。
- ◆また、将来の科学技術人材の拡充のため、女性研究者の裾野拡大を図ることも目的としています。

（お問い合わせ）
山形大学男女共同参画推進室
（TEL）023-628-4937

男女共同参画シンポジウム

女性研究者の活躍と裾野拡大 ～大学連携を通して～

2011年

11/11

金

◆第1部 13:30～

◆第2部 16:30～

参加無料

託児あり
(事前申込が必要)

会場 山形テルサ ◎アプローズ(3F)

第1部 テーマ「女性研究者の活躍に向けた大学連携」

13:00 開場

13:30 開会の挨拶

13:40 基調講演 「科学技術・学術分野における男女共同参画の推進
～第3次男女共同参画基本計画の策定を踏まえて～」

■講師/笹井弘之氏 (文部科学省生涯学習政策局男女共同参画学習課長)

14:30 休憩

14:40 パネルディスカッション

■パネリスト/ 遠藤恵子氏 (山形県立米沢女子短期大学長)
(五十音順)
大河内邦子氏 (鶴岡工業高等専門学校総合科学科教授・図書館長)
工藤教和氏 (東北公益文科大学副学長)
菅原京子氏 (山形県立保健医療大学保健医療学部看護学科長)
北野通世氏 (山形大学男女共同参画推進室長)

■コーディネーター/伊藤真知子氏 (東北公益文科大学公益学部教授)

16:20 休憩



笹井弘之氏

第2部 テーマ「女子高校生☆夢に向かって!～女性研究者が疑問にお答えします～」

16:30 パネルトーク 一般の方・男子高校生も参加できます

■パネリスト/石島智子氏
(東京大学大学院農学
生命科学研究所特任助教)



「私の仕事・研究・家庭」

はやのん氏
(理系漫画家)



「漫画で理系女性を応援する」

渡辺絵理子氏
(山形大学基盤教育院准教授)



「ラ・フランス、サクランボから
化粧品を開発」

高校生とのトーク

■コーディネーター/日出間るり氏 (山形大学大学院理工学研究科研究員)

17:40 閉会の挨拶

18:00 情報交換会 ○リハーサル室(2F)【11/2までに事前申込・会費4000円】

*当日参加も受け付けます。

◎お問い合わせ先・お申込み先
山形大学男女共同参画推進室

Tel:023-628-4937 Fax:023-628-4014
Email: eventdanjo@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

主催: 山形大学 後援: 山形県・山形市・山形県教育委員会・大学コンソーシアムやまがた

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

男女共同参画シンポジウム

2011年11月11日(金)

第 1 部 13:30～

第 2 部 16:30～

情報交換会 18:00～

山形大学では、「山形ワークライフバランス・イノベーション」をテーマとして平成21年度「文部科学省科学技術人材育成費補助金・女性研究者研究活動支援事業（女性研究者モデル育成）」に採択され、大学内の意識改革や女性研究者支援・裾野拡大に取り組んで参りました。

この度、県内の大学や高等学校等のご協力をいただき、女性研究者の活躍と裾野拡大、男女共同参画の推進に向けて共に語り合い、今後の連携を考える契機とするためシンポジウムを開催することとなりました。

大学・高等学校等の教職員の方々をはじめ、高校生・保護者・キャリア教育担当の皆さまや、日頃ご理解ご支援をいただいております地域の皆様方から多数ご参加いただき、今後一層のご協力を賜りたいと願っております。

また、男女共同参画に向けたネットワーク構築のため、是非、情報交換会にもご参加くださいますよう合わせてお願いいたします。

参加申込書

お名前	
ご住所	〒
電話番号	
FAX番号	

参加される方に○を付けてください。	シンポジウムに参加	情報交換会に参加（お申込は11/2まで）

託児ご希望の場合は、お子様についてもご記入ください。（託児をご希望の方は11/2(水)までお申込をお願いします）

ふりがな お名前	
性別・年齢	
アレルギーの有無や留意点	

*ご記入いただいた個人情報は、厳重に管理し、他には一切使用しません。

【お申込先】FAX：023-628-4014

E-mail：eventdanjo@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

平成23年10月18日

山形大学

山形大学人文学部・山形大学法学会主催講演会

一橋大学 山内 進 学長をお招きし「中世ヨーロッパの裁判と現代司法」と題して、司法制度をわかりやすく解説していただきます。

- と き：平成23年10月21日（金）16：30～18：30
- ところ：山形大学基盤教育115教室（山形市・小白川キャンパス）
- 対 象：一般の方、大学生、どなたでも参加いただけます。入場無料。
- 申込み：不要（直接会場へお越し下さい。）

◇この講演会は、本学学生ばかりではなく、地域のみなさまにも、法学などの最先端の講演をお届けすることを目的としています。

◇今回は、裁判員制度が軌道に乗り司法への関心が高まる中、現代の司法制度がどのように出来上がってきたのかという原点を振り返り、改めて現代の司法制度の利点、修正点を考えます。

◇法学に馴染みのない方にとっても、今後裁判員裁判などに関わったときのために、現代司法の原点を知っておくことは有益だと考え、今回のテーマを設定しました。

◆山形大学人文学部と山形大学法学会では、平成9年以降年1回、法学を中心とした各方面における著名な方をお招きして講演会を開催しています。

◆普段はなかなか直接お話しを聞くことが難しい講演者の方と充分にお話しができるよう、質疑応答の時間を長く取るなど工夫をしています。

（お問い合わせ）

山形大学人文学部講師 小笠原奈菜

(TEL) 023-628-4263

山形大学人文学部・山形大学法学会主催 講演会

中世ヨーロッパの裁判と

現代司法

山内 進(一橋大学 学長)



10月**21**日(金)

山形大学 小白川キャンパス 基盤教育棟115教室

対象者: 大学生、一般の方、どなたでも参加可

入場無料

16:30~18:30

申込み: 不要(直接会場へお越し下さい)

<お問い合わせ先> 人文学部 小笠原奈菜 E-mail: oga@human.kj.yamagata-u.ac.jp Tel/Fax: 023-628-4263

プレス発表資料

平成23年10月18日
山形大学

地域教育文化学部発！「うんまい弁当」を今年も販売します。

食の専門家を育てる食環境デザインコースの学生がプロデュースした
“**栄養バランスのとれた、おいしく、安全で安価なお弁当**”です。

日 時：平成23年10月28日～12月16日までの毎週金曜日 11時30分から
11月11日：飯田と小白川の両キャンパス
11月18日：米沢キャンパスのみ
販売場所：山形大学生協食堂テール前
販売食数：各日150食
販売価格：310円（デポジット容器代10円を含む）
販 売：学生4名と山形大学生協職員1名で対応

◇栄養士の卵として、必須のスキルをより実践に近い環境を通して習得できる人材育成システムの確立を目的として、平成21年8月に「お弁当プロジェクト」を立ち上げました。

◇3年目を迎える今年も、3年生が制作を担当します。

◇昨年度までの4種類の献立、8回の提供から、毎回違う献立で、パンメニュー、どんぶりメニューと多彩な内容で8回の制作、販売に挑戦します。

◇販売に関しては、昨年同様、山形大学生協の協力をいただきます。

◇今後は、食材、作業効率をより検討し、収益をきちんとあげられるメニューに仕上げ、東北の大学生協で定番化されるような弁当作りを目指します。

◇安全でおいしい「うんまい弁当」を地域の方々にも提供できるような環境・機会の整備を行います。

(お問い合わせ)

山形大学地域教育文化学部

生活総合学科食環境デザインコース 三原、楠本、矢口

電話：023（628）4420、4464、4333

プレス通知資料（概要）



平成23年10月18日
山形大学

1. 附属博物館 日本画作品展 『KAKEJIKU』

(概要) 附属博物館では、現在53点の日本画作品を所蔵しており、うち40点が掛軸の形式に仕立てられています。今回は、その中から約20点を公開します。
これまでの平常展示では、掛軸のような軸装の作品は展示されず、所蔵庫の奥に保管されたままとなっていました。
作品は、幕末から明治・大正・昭和にかけて活躍した郷土画家のものが多く、当時開催された全国的な展覧会での受賞作品も含まれています。

日時:平成23年10月28日(金)～11月11日(金) 9:00～17:00

土曜及び11月6日(日)休館(休館日に変更があります。ご注意ください。)

10月30日(日)、11月3日(木・祝)は、11:00～17:00開館

場所:山形大学小白川図書館1階シアタールーム(山形市・小白川キャンパス)

(詳しくは、別添の資料をご覧ください)

問い合わせ:山形大学附属博物館

(TEL)023-628-4930

2. やまがた教員養成シンポジウム 『山形における教員養成と今後の教育のあり方を考える』

(概要) 教育県山形には、優れた教員を養成するために「山形大学大学院教育実践研究科(教職大学院)」と、それを支援する「公益財団法人やまがた教育振興財団」が設立されています。
このシンポジウムでは、その活動と成果を紹介しながら、他大学を含めた今後の教員養成と教育のあり方について考えます。

日時:平成23年10月29日(土)10:00～16:45

場所:遊学館ホール(山形県生涯学習センター)(山形市緑町1-2-36)

対象:高校生、大学生を含む一般の方 入場無料

(詳しくは、別添の資料をご覧ください)

問い合わせ:山形大学地域教育文化学部事務室

(TEL)023-628-4304

3. 国際事業化研究センター

『地域ものづくりシニアインストラクター養成スクール修了式・記念講演』

(概要) 山形大学では、地域企業等との連携の下、地域のものづくり企業の現場改善等の指導者として活躍できる「インストラクター」を養成してきました。
この度、その修了式と記念講演を開催します。

日 時:平成23年11月1日(火) 14:00～

場 所:山形大学工学部中示範C教室(米沢市・工学部キャンパス)

定 員:50名(先着順)、参加費 無料

(詳しくは、別添の資料をご覧ください)

問い合わせ:山形大学国際事業化研究センター

(TEL)0238 - 26 - 3409

4. 大学コンソーシアムやまがた『合同企業説明会』

(概要) ゆうキャンパスで就活して“就勝”！！

大学コンソーシアムやまがた加盟機関の平成24年3月卒業・修了予定学生及び卒業後1年以内(平成23年3月以降)の卒業生を対象にして開催します。

日 時:平成23年11月1日(火)、2日(水)

第1部10:00～13:00、第2部13:30～16:30

場 所:ゆうキャンパス・ステーション(山形市:山形むらきさわビル1階)

参加企業:山形県及び東北地方の企業

(詳しくは、別添の資料をご覧ください)

問い合わせ:大学コンソーシアムやまがた事務局

(TEL)023 - 628 - 4842

5. 保健管理センター 公開講座『自分で守ろう～子宮頸がん～』

(概要) 子宮頸がんとは、子宮頸部(子宮の入り口付近)にできるがんで、20～30代の女性では最も多いがんです。

この公開講座では、予防のため、検診とワクチン接種の重要性・意義を理解してもらうことを目的にしています。

日 時:平成23年11月2日(水) 18:00～20:00

場 所:山形大学基盤教育2号館211番教室(山形市・小白川キャンパス)

講 師:公立学校共済組合東北中央病院 金子 尚仁 氏

定 員:100名・受講料 無料

(詳しくは、別添の資料をご覧ください)

問い合わせ:山形大学保健管理センター

(TEL)023 - 628 - 4153

6. がんばろう！東北『東北地区国公立大学説明会』(in 宇都宮)

(概要) 東北地区の国公立大学が連合して、東北地区の大学の「現在の安心・安全な学びの環境」をしっかりと伝えます。受験生、保護者、高等学校等の先生のみなさまに、東北地区の大学に進学することの優位性を認識していただくことを目的としています。
「震災を受けた東北地区にある大学だからこそ、社会のために生きるという高い意識を持って学生達が学び、大きな成長が期待できる環境であること」をアピールします。
各大学・学部・学科等を選択する際の情報や資料入手の利便性を図るとともに、各大学ブースにおける個別相談を通じ、進学に関する悩みや疑問等を解消します。

日 時:平成23年11月3日(木・祝日) 13:00～16:00

場 所:宇都宮東武ホテルグランデ 6階 龍田・きすげ (栃木県宇都宮市本町5-12)

参加大学:山形大学、弘前大学、岩手大学、岩手県立大学、宮城教育大学、宮城大学、秋田大学、国際教養大学、福島大学、福島県立医科大学、会津大学

(詳しくは、別添の資料をご覧ください)

問い合わせ:山形大学エンrollment・マネジメント部政策課(EM担当)

(TEL)023-628-4063

7. 大学コンソーシアムやまがた『やまがた夜話』(11月分、12月分)

(テーマ)『山形の元気！再発見 新山形学～地域づくり・まちづくり編～』

日 時:平成23年11月9日(水) 18:30～19:30

「たかだまネットワークの地域活動」

濱田 尚吾 氏 (羽陽学園短期大学・准教授)

日 時:平成23年11月16日(水) 18:30～19:30

「高齢者の健康と地域づくり」

慶徳 民夫 氏 (山形県立保健医療大学・講師)

日 時:平成23年11月30日(水) 18:30～19:30

「地域再生の地域マネジメント」

小地沢 将之 氏 (東北公益文科大学・講師)

日 時:平成23年12月7日(水) 18:30～19:30

「村山市における地域づくり」

是川 晴彦 (山形大学人文学部・教授)

日 時:平成23年12月14日(水) 18:30～19:30

「地域で若者を育てる仕組みづくり」

片桐 隆嗣 氏 (東北芸術工科大学・教授)

日 時:平成23年12月21日(水) 18:30～19:30

「学生と共に行う地域づくり」

土屋 洋平 氏 (東北文教大学短期大学部・准教授)

場 所:ゆうキャンパス・ステーション(山形市:山形むらきさわビル1階)

対 象:高校生・学生・一般市民 50名

(詳しくは、別添の資料をご覧ください)

問い合わせ:大学コンソーシアムやまがた事務局

(TEL)023-628-4842

8 . これまでの学長定例会見でお知らせをしたもので開催がせまっているイベント
当日の取材をよろしくお願いたします。

理学部公開講座『午後のサイエンス

- 最新鋭・高感度加速器質量分析システムがもたらす理学の新展開 - 』

日 時:1日目 平成23年10月22日(土)13:00~16:30

2日目 平成22年10月23日(日)13:00~16:00

会 場:山形大学SCITAセンター

山形大学高感度加速器質量分析センター

(詳しくは、別添の資料をご覧ください)

問い合わせ:山形大学小白川キャンパス事務部 理学部事務室 公開講座担当係

(TEL)023-628-4505

小白川キャンパス大学祭『八峰祭』

日 時:平成23年10月22日(土)~23日(日)

場 所:山形大学小白川キャンパス(山形市)

内 容:ミスコン、チーム対抗戦、野外特設ステージ、NHK合同企画

問い合わせ:山形大学小白川キャンパス事務部 学生課 課外活動担当

(TEL)023-628-4121

特別プロジェクト「井上ひさしの東北」“ボローニャの会”

日 時:第1回 平成23年10月25日(火) 18:00~19:30

第2回 平成23年11月22日(火) 18:00~19:30

場 所:大学コンソーシアムやまがた ゆうキャンパス・ステーション

(山形市香澄町 むらきさわビル1F)

(詳しくは、別添の資料をご覧ください)

問い合わせ:山形大学基盤教育院 教授 山本陽史

(TEL)090-6132-1198

大学コンソーシアムやまがた『第1回東北アート・デジタルフェスティバル』

日 時:平成23年10月30日(日) 10:00~15:00

場 所:ゆうキャンパス・ステーション(山形市:山形むらきさわビル1階)

(詳しくは、別添の資料をご覧ください)

問い合わせ:大学コンソーシアムやまがた事務局

(TEL)023-628-4842

(NPO)Y-MOTネットワーク『要素技術セミナー』

- 新しいものづくりを一緒に考えてみませんか? -

日時:平成23年11月4日(金) 13:30~15:00

場所:山形大学工学部街中キャンパス(米沢市門東町・大沼デパート前)

定員:30名、参加無料

(詳しくは、別添の資料をご覧ください)

問い合わせ:(NPO)Y-MOTネットワーク事務局

(TEL)0238-40-0761

理学部 ひらめき ときめきサイエンス~ようこそ大学の研究室へ~

『宇宙で見つけた磁石星の探検 - 体験して学ぶ強磁場の世界 - 』

日時:平成23年11月5日(土) 13:00~17:00

場所:山形大学理学部内(山形市・小白川キャンパス)

定員:高校生20名、参加無料

(詳しくは、別添の資料をご覧ください)

問い合わせ:山形大学小白川キャンパス事務部

理学部事務室「ひらめき ときめきサイエンス係」

(TEL)023-628-4505

工学部 ひらめき ときめきサイエンス~ようこそ大学の研究室へ~

『有機の光を体験しよう』

日時:平成23年11月12日(土) 10:00~16:00

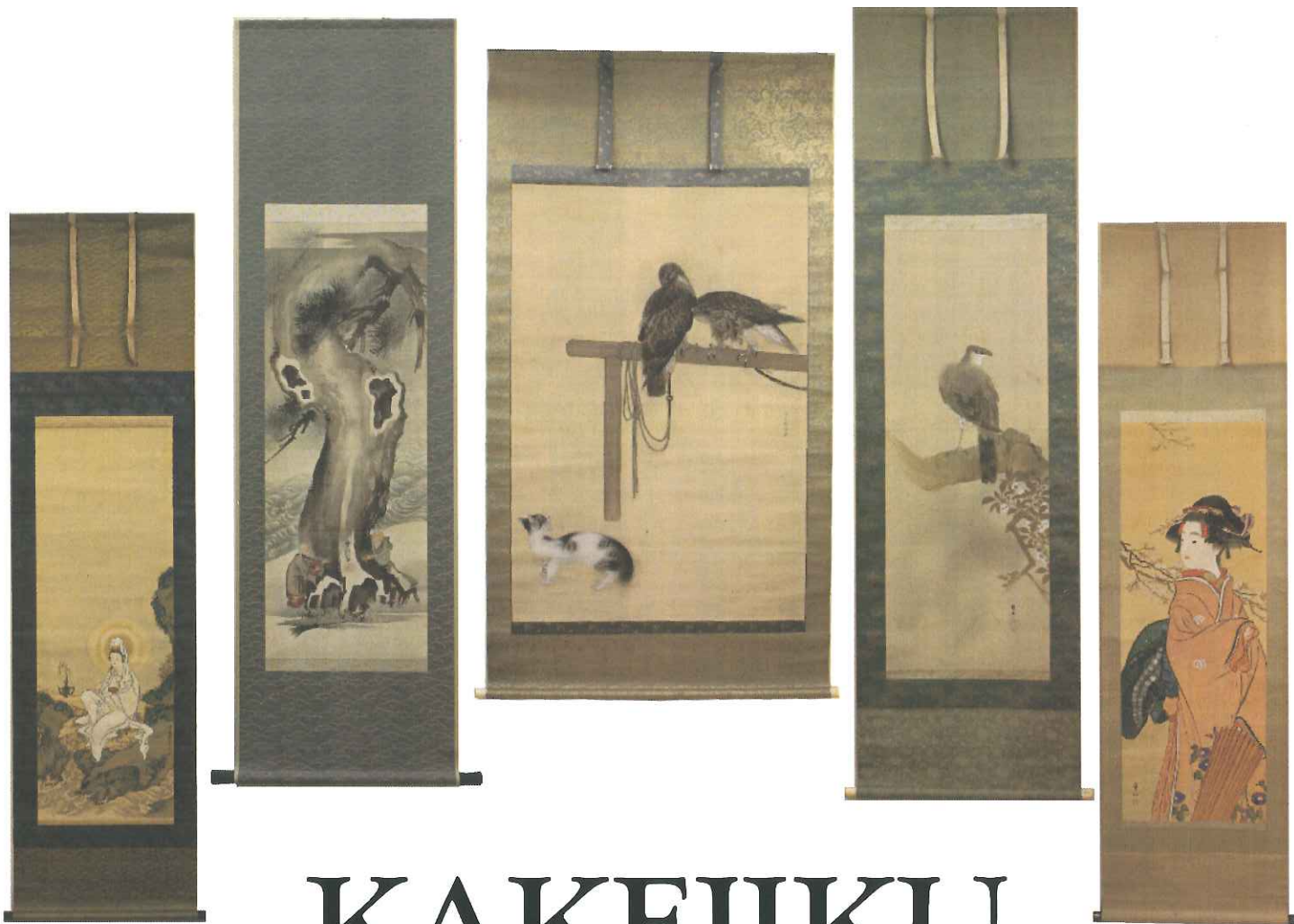
場所:山形大学工学部(米沢市・工学部キャンパス)

定員:中学生20名、参加無料

(詳しくは、別添の資料をご覧ください)

問い合わせ:山形大学工学部研究プロジェクト支援室

(TEL)0238-26-3590



KAKEJIKU

山形大学附属博物館所蔵 日本画作品展

平成23年

10月28日(金)～11月11日(金) 午前9時～午後5時

土曜及び11月6日(日)休館

10月30日(日)11月3日(木・祝)は午前11時～午後5時開館

入場無料

会場 | 山形大学小白川図書館1Fシアタールーム
(山形大学小白川キャンパス内)

主催 | 山形大学附属博物館





①



②



③



④

当館では現在53点の日本画作品を所蔵しており、うち40点が掛軸の形式に仕立てられています。これまで館内の平常展示ではこのような軸装の作品は展示がかなわず、所蔵庫の奥に保管されたままとなってきました。本展ではこれら所蔵掛軸の中から約20点を公開いたします。

作品は幕末から明治・大正・昭和にかけて活躍した郷土画家のものが多く、当時開催された全国的な展覧会での受賞作品も含まれています。

この機会にどうぞご覧ください。

チラシ表面右から
 菊池 華秋 <美人>
 木村 武山 <鷹>
 根上 富治 <飼鷹>
 杉浦 雲溪 <高砂之図>
 細谷 芝圃 <観音像>

チラシ裏面
 ①湯原 柳政 <花鳥>
 ②小松 雲涯 <花鳥>
 ③榎 五鳳 <鶴>
 ④根上 富治 <飼鷹> (部分)

交通のご案内



山形大学附属博物館

990-8560

山形市小白川町1丁目4-12

TEL/FAX 023-628-4930

E-mail hakukan@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

HP <http://www.lib.yamagata-u.ac.jp/museum/>

教育県山形には、優れた教員を養成するために
「山形大学大学院教育実践研究科(教職大学院)」と、
それを支援する「公益財団法人 やまがた教育振興財団」が
設立されています。

このシンポジウムでは、その活動と成果を紹介しながら、
他大学を含めた今後の教員養成と
教育のあり方について考えます。

「やまがた教員養成シンポジウム」

山形における教員養成と 今後の教育のあり方を考える

日時

平成23年

10月29日(土)
10:00~16:45

場所

遊学館ホール

(山形県生涯学習センター) 山形市緑町1-2-36

参加
対象

高校生、
大学生を含む一般の方

入場無料

主催/山形大学大学院教育実践研究科、公益財団法人やまがた教育振興財団

共催/東北文教大学、財団法人山形県生涯学習文化財団

後援/山形県、山形県教育委員会、山形市、山形市教育委員会、山形県連合小学校長会、
山形県中学校長会、山形県高等学校長会、山形県PTA連合会、
山形大学地域教育文化学部同窓会、山形大学地域教育文化学部を支援する会

第1部 教職大学院生によるポスター発表

10:00~13:00

ホールホワイエ(入口付近)にて、学生たちの学修成果をポスターにして発表します。

第2部 シンポジウム

13:00~16:45

司会/佐藤 節子(山形大学大学院教育実践研究科・准教授)

基調講演「これからの教員養成」

講師/長南 博昭氏

(山形県教育委員会委員長、中央教育審議会教員の資質能力向上特別部会委員)

パネルディスカッション「山形における教員養成を考える」

パネリスト/中井 義時氏(山形県教育庁総務課・教職員室長)

須賀 一好氏(山形大学地域教育文化学部・副学部長)

勝倉 壽一氏(東北文教大学人間科学部・子ども教育学科長)

高橋 裕美氏(山形県PTA連合会母親委員会・委員長)

ゲストスピーカー/生田 浩樹氏(山形県教育庁義務教育課・課長補佐)

岡崎 友香(修生、鶴岡市立朝陽第一小学校・教諭)

星 愛美(在学生、山形大学大学院教育実践研究科・2年)

コーディネーター/出口 毅(山形大学大学院教育実践研究科・教授)

情報交換会

17:30~19:30

場所/山形七日町ワシントンホテル9階「ガスライト」 会費/5,000円

※参加ご希望の方はシンポジウム受付時にお申し込みください

相談コーナー 山形大学地域教育文化学部&東北文教大学

10:00~16:00

ホールホワイエ(入口付近)にて、2つの大学が高校生等の相談に応じます

お問合せ先

山形大学小白川キャンパス事務部地域教育文化学部事務室(総務担当)

TEL.023-628-4304 FAX.023-628-4313 E-mail.kyosoumu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

リサイクル選性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

合同企業

説明会

就勝

就活しよう！

ゆうキャンパスで

2011年

11月1日(火)

2日(水)

大学コンソーシアムやまがた加盟機関の平成24年3月卒業・修了
予定学生及び卒業後1年以内(平成23年3月以降)の卒業生対象。

会場 **ゆうキャンパス・ステーション**

(山形駅東口より県庁方面に徒歩1分)

第1部 10:00-13:00 (受付 9:30~) 第2部 13:30-16:30 (受付 13:00~)

参加企業 **山形県及び東北地方の企業**

後援 **山形県労働局 山形県**

申込方法 「合同企業説明会参加申込書」により、10月26日(水)までに所属高等教育機関の就職支援担当課
にお申し込み願います。参加企業については事前(大学コンソーシアムやまがたHP <http://unicon.kj.yamagata-u.ac.jp/>)に掲載します。また、企業の求人票は当日配付いたします。



大学コンソーシアムやまがた事務局(担当:石橋)
〒990-0039 山形市香澄町1-3-15 山形むらきさわビル1階
TEL:023-628-4842 FAX:023-628-4820 E-mail:unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

地域ものづくりシニアインストラクター養成スクール 修了式・記念講演の御案内

山形大学では、地域企業等との連携の下、山形大学大学院MOTコースのノウハウ・講師陣に、東京大学ものづくり経営研究センターなどの多彩な講師陣を加えた指導者養成のためのカリキュラムを受講することで、地域のものづくり企業の現場改善等の指導者として活躍できる「インストラクター」を養成する『地域ものづくりシニアインストラクター養成スクール』を実施してまいりました。この度 その修了式と記念講演を開催いたしますので、御参加いただき、さらなるご発展への一助とされますようご案内申し上げます。

日時 : 平成23年11月1日(火) 14:00~
会場 : 山形大学工学部中示範C教室 (米沢市城南4-3-16)
定員 : 50名(先着順) **参加費** : 無料

プログラム

- 14:00~14:15 主催者等挨拶
山形大学
工学部長 飯塚 博
米沢市
市長 安部 三十郎
株式会社タカハタ電子
代表取締役 安房 毅
- 14:15~14:45 地域ものづくりシニアインストラクター養成スクール修了式
- 14:45~16:15 記念講演
東京大学大学院経済学研究科 教授
ものづくり経営研究センター センター長
藤本 隆宏氏
- 16:15 閉会挨拶

記念講演

『アーキテクチャの 位置取り戦略』

東京大学大学院経済学研究科
教授
ものづくり経営研究センター
センター長



藤本 隆宏氏

〈概要〉

現在のように先の読めない世の中になると、中小企業、工場、生産子会社など、いわゆる現場を持つ組織が、自らの生き残りのために、戦略、ビジネスモデル、ブランドなどを作って本社や市場に発信する必要があります。

今回は、ものづくり経営学の概要を振り返り、その考え方を生かした戦略論として、「アーキテクチャの位置取り戦略」についての講演を行います。

主催 : 山形大学国際事業化研究センター

〒992-8510 米沢市城南4-3-16

TEL:0238-26-3483 FAX:0238-26-3409

E-mail:mono-info@yz.yamagata-u.ac.jp

H P :<http://www.big-i.yamagata-u.ac.jp/document/2011/mono-info/mono-info-index.html>

下記のとおり『地域ものづくりシニアインストラクター養成スクール修了式・記念講演』に参加申込します。

申込締切：平成23年10月27日（木）

所属名			
住所			
連絡先	TEL	E-mail	
役職名		氏名	

本申込書に必要事項を記載のうえ、平成23年10月27日（木）までファックス又はEメールで申込み願います。

なお、会場には駐車スペースが限られますので、なるべく、公共交通機関等を御利用くださるようお願いいたします。

《申込先》

山形大学国際事業化研究センター
(阿部、佐藤)

TEL 0238-26-3483

FAX 0238-26-3409

E-mail: mono-info@yz.yamagata-u.ac.jp

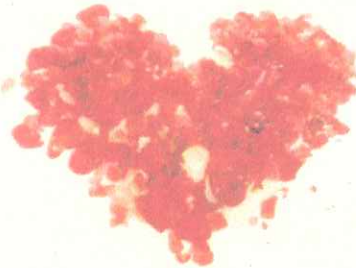
★個人情報の取り扱い★

申込書にご記入いただいた個人情報は、本セミナーに係る参加者確認のために使用し、その他の目的の為に使用する事はございません。

会場案内(山形大学工学部構内図)



平成23年度 山形大学保健管理センター 公開講座のお知らせ



テーマ：自分で守ろう～子宮頸がん～

山形大学保健管理センターでは、山形大学学生や教職員の心身の健康支援を行っております。

今回の公開講座では、子宮頸がんをテーマに金子尚仁先生をお招きして講演会を開催いたします。子宮頸がんとは、子宮頸部（子宮の入り口付近）にできるがんで、20～30代の女性では最も多いがんです。予防のため、検診とワクチン接種の重要性・意義を理解し、学校保健の一層の充実に役立てることを目的にしております。ふるってご参加ください。

- 期 日**：平成23年11月2日（水） 18時から20時まで
場 所：山形大学小白川キャンパス 基盤教育2号館211番教室
講 師：公立学校共済組合東北中央病院 金子 尚仁氏
受 講 対 象：一般市民、本学学生・教職員
定 員：100名
受 講 料：無料
申込み方法：所定の受講申込書にご記入の上、FAX又は郵送等でお申込みください
申込み期限：平成23年10月31日（月）まで
- 問い合わせ**：山形大学保健管理センター
及び申込み先 〒990-8560 山形市小白川町一丁目4番12号
TEL：023-628-4153 FAX：023-628-4157
E-mail：nsroom@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

今、この場所だから学べること。
この瞬間だから感じたいこと。

がんばろう! 東北 東北地区国公立大学説明会

POINT① 募集要項(願書)等の各種資料を多数取り揃えております。

POINT② センター試験の英語で使用するリスニング機器を体験できます。

参加大学

弘前大学 岩手大学 岩手県立大学 宮城教育大学 宮城大学
秋田大学 国際教養大学 山形大学 福島大学 福島県立医科大学 会津大学

平成23年

11/3 木・祝

時間：13:00～16:00

宇都宮東武ホテル
グランデ(6F 龍田・きすげ)

〒320-0033 栃木県宇都宮市本町5-12
※駐車場に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。



【アクセス】
JR宇都宮駅西口より関東バス(6.7番のりば)にて東武駅前バス停下車徒歩1分
東武宇都宮駅より徒歩5分

■ 説明会会場(龍田Ⅰ・きすげ)
「大学説明会」13:00～15:35

時間	会場①(龍田Ⅰ)	会場②(きすげ)
13:00～	開会の挨拶	開会の挨拶
13:05～	山形大学	福島大学
13:35～	宮城教育大学	会津大学
14:05～	岩手大学	国際教養大学
14:35～	秋田大学	宮城教育大学
15:05～	福島大学	山形大学

※2回説明のある大学の説明内容は、1回目と2回目で同一です。

■ 相談会会場(龍田Ⅱ)
「個別相談会」13:00～16:00

※参加大学が個別ブースにて質問を受け付けます。

高等学校等の先生方、保護者のみなさまのご来場も歓迎いたします。近隣のみなさまは是非ともご来場し、東北地区大学の情報や願書を入手してください。

お問い合わせ先：山形大学エンロールメント・マネジメント部 政策課(EM 担当)
〒990-8560 山形市小白川町1-4-12 TEL：023-628-4063
FAX：023-628-4185 e-mail：enroll@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

「事前申込」いただいた方に
オリジナルグッズ等をプレゼントします。大歓迎です!
<http://daigakuju.jp/tohokugodo2011/>

お申込み



リサイクル適性
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



やまがた夜話

テーマ

山形の元気！再発見 新山形学～地域づくり・まちづくり編～

11月9日(水)

18:30~19:30

「たかだまネットワークの地域活動」

濱田 尚吾氏 (羽陽学園短期大学・准教授)

11月16日(水)

18:30~19:30

「高齢者の健康と地域づくり」

慶徳 民夫氏 (山形県立保健医療大学・講師)

11月30日(水)

18:30~19:30

「地域再生の地域マネジメント」

小地沢 将之氏 (東北公益文科大学・講師)

12月7日(水)

18:30~19:30

「村山市における地域づくり」

是川 晴彦氏 (山形大学人文学部・教授)

12月14日(水)

18:30~19:30

「地域で若者を育てる仕組みづくり」

片桐 隆嗣氏 (東北芸術工科大学・教授)

12月21日(水)

18:30~19:30

「学生と共に行う地域づくり」

土居 洋平氏 (東北文教大学短期大学部・准教授)

会場 ゆうキャンパス・ステーション
(山形むらきさわビル1階)

アクセス 山形駅東口より徒歩1分。

主催 大学コンソーシアムやまがた

お申込 電話又は、チラシ裏面の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAX、郵送、メール等で下記宛お申し込みください。

対象 高校生・学生・一般市民

入場無料 定員:50名



大学コンソーシアムやまがた
ゆうキャンパス・ステーション

〒990-0039 山形市香澄町1-3-15 山形むらきさわビル1階
TEL:023-628-4842 FAX:023-628-4820
E-mail:unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

～スマイル・トレード10%支援～



やまがた夜話

山形の元気！再発見 新山形学～地域づくり・まちづくり編～

参加申込書

必要事項を明記の上、下記宛 FAX・郵送または E-mail にてお申し込み下さい。
みなさんのご参加をお待ちしております。

申込締切日：それぞれの夜話前日までにお申込をお願いいたします。

参加日	参加日を○で囲んでください。
	平成23年11月9日(水) 講師：濱田 尚吾 氏
	平成23年11月16日(水) 講師：慶徳 民夫 氏
	平成23年11月30日(水) 講師：小地 沢 将之 氏
	平成23年12月7日(水) 講師：是川 晴彦 氏
	平成23年12月14日(水) 講師：片桐 隆嗣 氏
平成23年12月21日(水) 講師：土居 洋平 氏	
住所	〒
氏名	
連絡先	TEL
	E-mail
所属	学生の方は学校名を記入

受講申込者が多数の場合は、お手数ですが参加申込書をコピーしてご利用ください。
この申込書にご記入いただいた情報は、今回の講座を受講するために必要な事務連絡等に
使用するとともに、参加者名簿の作成にのみ使用させていただきます。

お申込み・お問合せ先



大学コンソーシアムやまがた ゆうキャンパス・ステーション

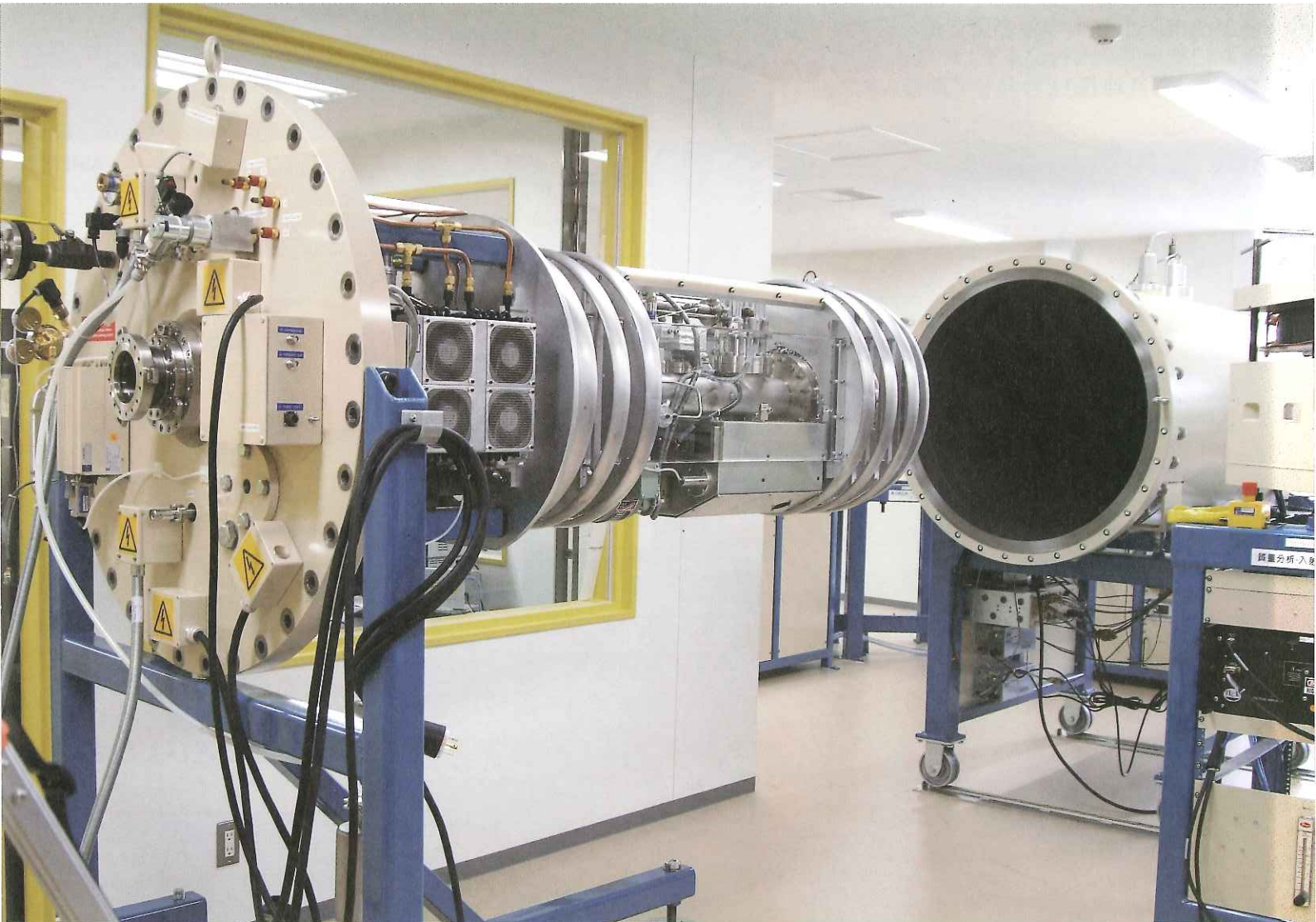
〒990-0039 山形市香澄町1-3-15 山形むらきさわビル1階

TEL:023-628-4842 FAX:023-628-4820 E-mail:unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

2011年度
山形大学理学部公開講座

午後のサイエンス

—最新鋭・高感度加速器質量分析システムがもたらす理学の新展開—



SCITA

Faculty of Science,
Yamagata University

SCITA (サイタ) は、山形大学理学部が、いつも地域の未来のための科学 (SCIENCE for Tomorrow in our Area) を考え、地域に貢献できる存在になりたいという願いをこめて、作った愛称・ロゴです。

第1日目: 10月22日(土)

第2日目: 10月23日(日)

やつみねさい

山形大学大学祭「八峰祭」同時開催

対 象

一般の方（高校生以上） 30人

※事前申し込みが必要です。
詳しくは、右記「お申し込み方法」欄をご覧ください。

受 講 料

一般の方 1,000円

高校生 500円

※受講料は当日受付時にお支払いください。

会 場

<集合・講義等>

山形大学^{サイタ}SCITAセンター

※大学正門を入れてすぐ左側の建物です。
理学部玄関からお入りください。

<実地見学>

山形大学高感度加速器質量分析センター

※上山市
マイクロバスでみんなで移動します。

ア ク セ ス

山形駅前（4番のりば）の「県庁前待合所」
行きに乗り「南高・山大入口」で下車、徒歩
7分

お申し込み方法

はがき・Eメール・FAX
で、①お名前 ②性別
③年齢 ④郵便番号
⑤ご住所 ⑥お電話番号
⑦ご職業または在学学校
名・学年を、下記お申し込み
先までお知らせください。
先着順で受け付け、受講証を
お送りします。

お申込期間

2011年
9月14日(水)～
10月14日(金)

お申し込み・お問い合わせ先

山形大学小白川キャンパス事務部

理学部事務室公開講座担当係

〒990-8560 山形市小白川町1-4-12

TEL: 023-628-4505

FAX: 023-628-4510

E-mail: koukai@sci.kj.yamagata-u.ac.jp

【受付時間】9:00～17:00

(土曜・日曜・祝日除く)

● お 知 ら せ ●

★公開講座は、山形大学大学祭「八峰祭」と同日開催となります。
そのため、講座当日は小白川キャンパスへの**車両の入構は一切で
きません**ので、公共交通機関をご利用くださいますようお願いいた
します。

★1日目の山形大学高感度加速器質量分析センター（上山市）へ
は、借り上げバスで移動いたします。（約30分）

必要事項をご記入の上、山形大学小白川キャンパス事務部理学部事務室
公開講座担当係までお申し込みください。

FAX: 023-628-4510

・・・ FAXお申し込み用紙・・・

お名前	性別	年齢
	男・女	歳
ご住所 〒	ご職業・学校名（学年）	
電話番号		

※お知らせいただいた個人情報は、今回の公開講座の事務手続き以外には使用いたしません。

この面をそのままFAXしてください。

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

午後のサイエンス

—最新鋭・高感度加速器質量分析システムがもたらす理学の新展開—

最新鋭の高感度加速器質量分析システム (AMS) が、本年 2 月に設立された山形大学高感度加速器質量分析センターにおいて本格稼働を始めました。本システムを用いた研究の動向は、学内外から非常に高い注目を集めています。

今年の公開講座では、その研究グループの代表や関連分野の教員が、本システムの機能・構成と共に関連する研究について講義を行います。とても興味深いお話が聞けると思います。さらに、センターが所在する上山市の山形大学総合研究所に移動しての、システムの実地見学も行います。今年も 10 月の山形大学大学祭「八峰祭」と合わせて開催します。



AMS装置



昨年12月には、理学部物理学科の門叶冬樹センター長が、この装置を使って「天保のそば」の年代を明らかにしました！

AMS 測定のための
グラファイト作製装置



プログラム

第1日目◆平成 23 年 10 月 22 日 (土)◆ 会場: SCITA センター

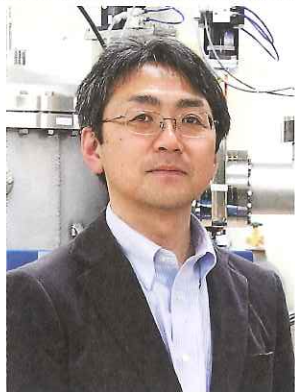
- 13:00~13:05 開講式
- 13:05~14:20 講座1「AMSによる最新科学—新元素探査から新薬開発まで—」
講師:高感度加速器質量分析センター長 門叶冬樹
- (14:30~15:00 山形大学高感度加速器質量分析センターへバスで移動)
- 15:00~16:00 山形大学高感度加速器質量分析センター実地見学 案内:センター長 門叶冬樹・センター主任 加藤和浩
- (16:00~16:30 山形大学小白川キャンパスへバスで移動)
- 16:30 山形大学小白川キャンパス帰着・解散

研究室公開も行います！
※予約なしで誰でもOK
ぜひ足をお運びください

第2日目◆平成 23 年 10 月 23 日 (日)◆ 会場: SCITA センター

- 13:00~14:15 講座2「分子時計で計る生物の進化」 講師:生物学科教授 半澤直人
- 14:15~14:30 休憩
- 14:30~15:45 講座3「年代測定事始め」 講師:地球環境学科教授 齋藤和男
- 15:45~15:55 閉講式
- 16:00 解散

AMSによる最新科学—新元素探査から新薬開発まで—



門叶 冬樹 (トカナイ フユキ)
専門分野は、原子核・宇宙物理学実験で、特にこれらの実験で使用する測定器開発を中心に研究を行っている。趣味は、アウトドアとスポーツ観戦。家族は、妻と子3人の5人家族。

山形大学は平成22年3月、東北・北海道地区の大学として初となる高感度加速器質量分析装置を、上山市の山形大学総合研究所に導入しました。本公開講座では、この加速器質量分析の動作原理、これまでに得られた山形県内の年代測定試料の解析結果、医学・薬学への新しい応用研究、そして加速器を使った新元素発見の挑戦について紹介します。



AMS装置を操作する門叶センター長

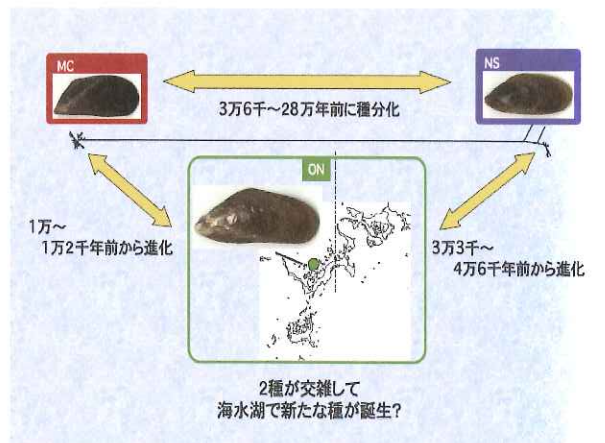
分子時計で計る生物の進化



半澤 直人 (ハンザワ ナオト)
福島県生まれ、東京育ち。野外調査やDNAの分析によって、水生動物の進化や絶滅危惧種の保全の研究をしている。今でもフィールドであるパラオ諸島や最上川水系では率先して潜水観察し、にわか漁師に変身して採集を行っている。理学部スポーツ大会では卓球やソフトボールで汗を流している。妻とトイプードルと暮らしている。

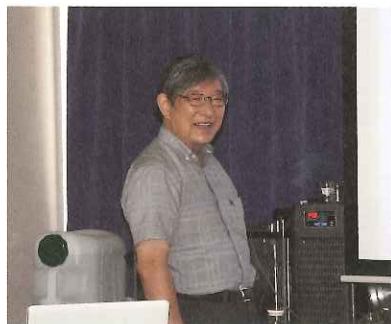
震災による原発事故以来、放射性物質の生物への影響が心配されています。放射線によって細胞内のDNAが多少損傷しても、元々そなわっているDNA修復機構が働いて、すぐに細胞や体に異常は起こりません。しかし、38億年という生物進化の長い歴史の中では、DNA複製と修復のミスがDNAに集積して、生物を進化させてきたと考えられます。

この講座では、様々な生物の遺伝子の比較から明らかになった「分子時計」という概念を解説し、実際に分子時計によって推定された生物進化の研究例を紹介します。



分子時計で推定されたパラオ海水湖のイガイ科貝類の種分化

年代測定事始め



齋藤 和男 (サイトウ カズオ)
横浜に生まれ、大学院を修了するまで横浜在住。3年のミネソタ生活のあと、山形に居住。大学院の研究テーマとして与えられたのが、⁴⁰Ar-³⁹Ar年代法による海底岩石の年代測定。開発されたばかりの手法で実験装置の作成から手法の修得まで原著論文だけがたよりだった。クラシック音楽のCD1300枚を自家製の棚に入れ、その横で寝ている。地震の時は寝ている体の上にCDがドサッと落ちてこないかと少々心配である。

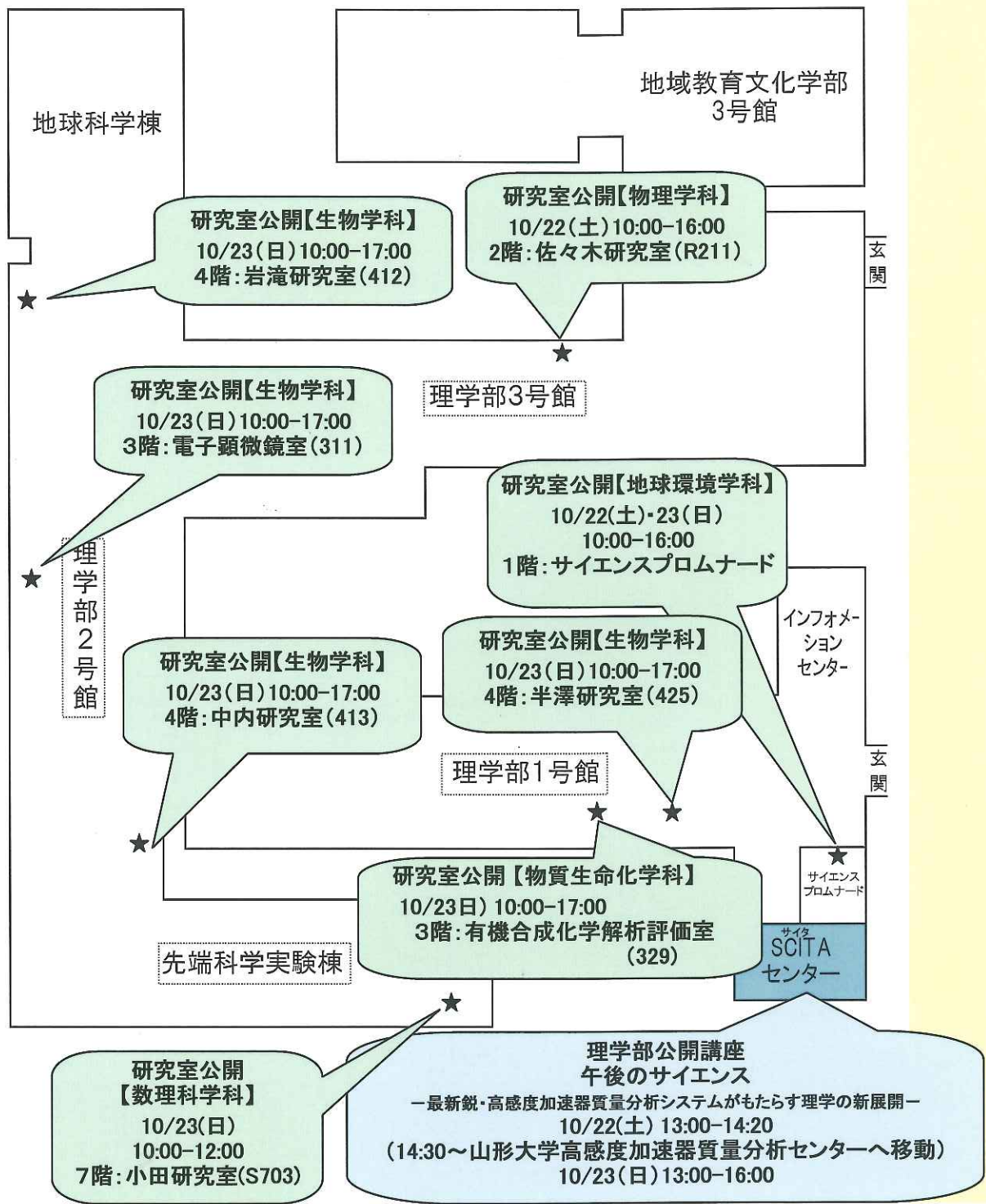
H. Becquerel がウラン鉱物の放射能を発見したのが1896年。1911年には早くもA. HolmesがU-Pb年代測定に基づいた最初の地質年代表を発表しています。

カリフォルニア大学で隕石のキセノンの研究をしていたC. Merrihueは測定チャートに³⁹Arが記録されていることに気づきます。⁴⁰Ar-³⁹Ar年代測定法はXe研究の副産物として誕生し、隕石、月、海底岩石の年代測定に威力を発揮してきました。この2つの年代測定法の「事始め」を中心に話します。



希ガス分析用質量分析装置

理学部では 研究室公開・公開講座を 開催します



正門

上記時間帯中であれば、いつ来ていただいても大丈夫です。部屋の出入りも自由です。
気軽に理学部をのぞきにきてください。

山形大学特別プロジェクト「井上ひさしの東北」 “ポローニャの会” へのお誘い

井上ひさしさんの『ポローニャ紀行』（文春文庫）は、井上さんがイタリアの魅力あふれる地方都市ポローニャの都市作りについて現地に取材し、考察した本です。

井上さんの残した大きな足跡から将来の東北・山形の進むべき指針を読み取りとうとする山形大学特別プロジェクト「井上ひさしの東北」。その一環として私たちは「ポローニャの会」という会を作ろうと考えました。

この会では『ポローニャ紀行』を題材に、山形、そして東北の今後の街作りについて語り合い、提言をまとめていこうと思います。

この会は、大学関係者の私たちが一方的に議論をリードするのではなく、気軽な雰囲気のもと、参加メンバーの自由な意志で方向性が決まってく、良い意味で「ゆるい」開かれた会をめざします。どんな会になるかは参加される皆さん次第です。

井上さんの人柄や作品を愛し、山形・そして東北の街作り・復興に関心をお持ちの方ならどなたでも気軽に参加いただけます。

むろん退会も自由。会員になるための費用は『ポローニャ紀行』を各自購入していただくだけ、それ以外の年会費等の金銭的負担は不要で、他の義務もありません。

参加されるかどうかは下記の2回の顔合わせ会合のうちいずれかに顔を出していただいてからお決めくださってもかまいません。会場内部は道からもよく見えますので、まずはお気軽に顔を出してみてください。

（2011年8月22日、プロジェクト実行委員 山本陽史）

“ポローニャの会” 顔合わせ会のお知らせ

と き：第1回 2011年10月25日（火）

第2回 2011年11月22日（火）

各回とも18:00～19:30

※3回目以降は集まったメンバーの都合を調整し月1回程度平日夜に開催します。

ところ：ゆうキャンパス・ステーション(第1回・第2回とも)

お問合せ・参加お申込み：

運営担当 山本陽史(やまもと・はるふみ 山形大学基盤教育院教授)

電話：090-6132-1198

(携帯電話)

FAX：0238-26-3419

(山形大学工学部広報室気付)

電子メール：

yamaharu@yz.yamagata-u.ac.jp

※上記のいずれかの方法で（なるべく電子メールで）山本までご連絡ください。携帯電話の場合、出られない状態の時もありますので用件を留守電に録音ください。



東北アート デジタルフェスティバル

第1回

★震災支援★

東北の元気を
アートで発信☆

メニュー

- ・メイドカフェ
募金で飲み物サービス♪
 - ・萌え絵の展示
 - ・立体化Djingク
 - ・学生のアート作品展示
 - ・コスプレ
and more...
- ※内容は変更になる
場合があります。

10/30(日)

10:00 ~ 15:00

場所:ゆうキャンパス



↓公式ツイッターはこちら↓
http://twitter.com/tadf_yamagata

東北アート・デジタルフェスティバル 検索

主催:東北アート・デジタルフェスティバル実行委員会
共催:大学コンソーシアムやまがた



ILLUSTRATED BY PIKA

要素技術セミナー

第2回(NPO)Y-MOTネットワークセミナー

新しいものづくりを一緒に考えてみませんか？

「近未来都市型工場への可能性」

小さな部品・小さな金型・小さな生産装置・小さな工場

日時 平成23年 **11月4日(金)** 13.30~15.00

場所 山形大学工学部 **街中キャンパス**(大沼デパート前)

定員 **30名** 参加費 **無料** (平和通り駐車場を御利用下さい。)

「実演とディスカッション」 13.30~15.00

A4のノートパソコンサイズ 廃材ゼロ・省エネ・省スペース・省資源

「超小型射出成形機の紹介」

株式会社 新興セルビック 代表取締役社長

竹内 宏 氏

- ・実機を持ち込み、実際に射出成型！
- ・スクリューや金型を解体、ペレットの変化・流れも見れる！

貴社の成型加工技術に、変化と改革を！そして新分野へ！

・講師紹介 (非営利組織)日本スカラベイニシアテブ 渡邊 勝 氏

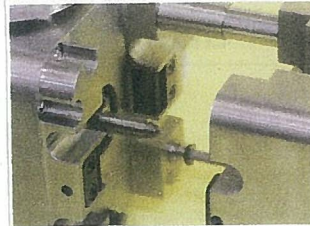
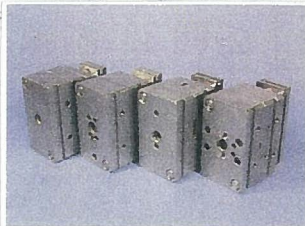
金型業界のエジソンとの評判のアイデアマンが、17年間の研究の結果、業界の常識を覆す世界にない廃材ゼロの卓上型の超小型射出成型機を開発。
起業家や現場の技術者、理工系の研究者など約60名が参加して、新商品開発のアイデアを出し合う「アイデア工房」を主宰。100を超える特許を保有し、その開発精神を、他の技術・知識と融合し、新たな製品開発に向けて活躍中。

1トン機(写真)他3~10トン
・駆動消費電力 170W(100V電源)
・サイズ 120mm×120mm×280mm
・重量 17Kg



- ◆第1回「ものづくり日本大賞」05年8月 経済産業大臣賞受賞
- ◆第1回明日の日本を支える「元気なモノ作り中小企業300社」06年8月 経済産業省選定
- ◆第22回「素形材産業技術賞」06年11月 経済産業省製造産業局長賞受賞
- ◆第65回「総合科学技術会議参加」07年3月 首相官邸4F大会議室 安部首相他
- ◆第17回「型技術協会賞」07年6月 技術賞・フルスペックモールド受賞
- ◆第9回「東京都ベンチャー技術大賞」07年10月 優秀賞受賞

射出成型機の小型化を構成する4要素の開発



◆ユニット金型「コマンドシステム」 ◆フラットスクリュー「スクロール」 ◆ホットランナー「マイクロプローブ」 ◆駆動用高効率減速機「セルクロイド」

共催 : 米沢電機工業会 : 米沢電子機器・機械工業振興協議会
: 山形大学国際事業化研究センター

後援 : (社)米沢工業会

TEL:0238-40-0761 FAX:0238-40-0765

主催 : (NPO)Y-MOTネットワーク 〒992-0039 米沢市門東町3-1-47 山形大学街中サテライト内

本事業は、(財団法人)東北活性化研究センターの補助を受けて実施しております。

問合わせ先・申し込み先

FAX: **0238-40-0765** TEL: 0238-40-0761

〒992-0039 米沢市門東町3丁目1番47号

山形大学工学部街中サテライト内

NPO法人Y-MOTネットワーク事務局 宛

【参加申込書】 (どうぞ、お早目にお申し込み願います。)

申込締切日: 平成23年 **10月26日(水)**

ご所属(会社名)			
ご連絡先	〒		
電話番号		FAX番号	

ご氏名(ふりがな)		ご氏名(ふりがな)	
ご氏名(ふりがな)		ご氏名(ふりがな)	
ご氏名(ふりがな)		ご氏名(ふりがな)	
ご氏名(ふりがな)		ご氏名(ふりがな)	

空飛ぶ魔法のじゅうたんさながらの“磁気浮上効果”を実験してみよう。
普通ではちょっと体験できない山形大学にある強力大型電磁石を使って磁力の不思議な性質を体験します。
さらに、特殊なメガネをかけて立体映像を見ながら宇宙を探検します。
そこで見つかった強力磁石星は、なんと地上最強磁石の一兆倍の強さがあったのです。
そんな磁石星で何が起こるのでしょうか。最後に科学者と大学院学生と皆さんでたっぷり語り合おう！

日本学術振興会プログラム ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI～

宇宙で見つけた磁石星の探検 体験して学ぶ 強磁場の世界

◎日時／平成23年11月5日(土) 13:00～17:00

◎会場／山形大学理学部内(小白川キャンパス/山形市)

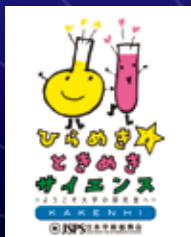
★参加費／無料

◎対象／高校生 20人 ◎持ち物／筆記用具

◎講師／山形大学理学部物理学科教授 柴田晋平・物理学科教授 岩田高広・物理学科准教授 北浦 守

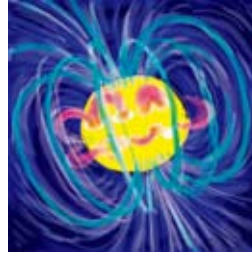
■お問い合わせ・お申し込み先／山形大学小白川キャンパス事務部 理学部事務室「ひらめき☆ときめきサイエンス係」

〒990-8560 山形市小白川町1-4-12 TEL/023-628-4505 FAX/023-628-4510 E-mail/hiratoki@sci.kj.yamagata-u.ac.jp



プログラム 内容

「物質の磁性にかかわる不思議を体験して未来を創造しよう」科研費研究で用いた磁性イオンを含む物質の発光現象や、磁石に反発する反磁性現象など磁性の不思議を体験して、皆さんの明るい未来を一緒に考えましょう。「強力大型電磁石を使って磁力の不思議を体験」では、科研費研究(特別推進研究)でもちいた強力磁石の非日常的体験から、クォークの磁性(スピン)研究へ至る道りを紹介したいと思っています。「宇宙に飛び出すと磁場はマキシマム!」では、科研費研究対象である中性子星の研究が進み、マグネターと呼ばれる地上の最強磁石の一兆倍に磁化した磁石星の存在発見の物語、そして、宇宙が地上実験では到達できない大実験場になることを紹介したいと思っています。立体視できる4次元宇宙シアターで宇宙の構造や広がりを実験してください。



超強磁場の星「マグネター」の想像図



超伝導体を用いた磁気浮上実験の様子



強力大型電磁石

スケジュール

- 12:30~13:00 受付(山形大学理学部正面玄関)
- 13:00~13:15 「はじめに」プログラム全体の紹介と当日のガイダンス、および科研費の説明
- 13:20~15:40 「空飛ぶ魔法のじゅうたんは作れるか?」(物理学学生実験室)
「強力大型電磁石を使って磁力の不思議を体験」(偏極ターゲット実験室)
「宇宙に飛び出すと磁場はマキシマム!」(SCITA(サイタ)センター4次元宇宙シアター)
※3班に分かれて全ての実験を体験していただきます!
- 15:45~16:30 「総合討論(サイエンスカフェ方式)」
- 16:30~16:45 未来博士号授与式
- 16:45~17:00 アンケート記入
- 17:00 終了

■申込方法

次のどちらかの方法でお申し込みください。

①. ハガキによるお申し込み

ハガキに次の項目をご記入の上、下記申込先までお送りください。

①郵便番号 ②住所 ③氏名(ふりがな) ④生年月日 ⑤年齢 ⑥性別 ⑦電話番号 ⑧学校名 ⑨学年

②. 日本学術振興会ホームページからのお申し込み

日本学術振興会のホームページの申込画面(下記アドレス)からお申し込みください。

<https://cp11.smp.ne.jp/gakujutu/seminar>

■申込締切

平成23年10月20日(木)必着

■参加者の決定方法

参加者の決定については、**申込先着順**とさせていただきます。

残念ながら募集定員を上回ったため参加いただけない場合は、ハガキ等でその旨をお知らせいたします。

■個人情報

参加申し込み時にいただきました個人情報は、本事業に関する準備・連絡以外には使用いたしません。

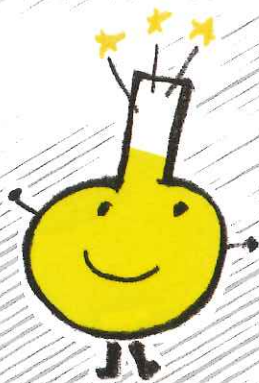
■お問い合わせ・ お申し込み先

山形大学小白川キャンパス事務部

理学部事務室「ひらめき☆ときめきサイエンス係」

〒990-8560 山形市小白川町1-4-12

TEL:023-628-4505 FAX:023-628-4510 E-mail:hiratoki@sci.kj.yamagata-u.ac.jp



ひらめき☆ ときめき サイエンス



～ようこそ大学の研究室へ～

「有機の光を体験しよう」

2011

城戸 淳二 教授

11/12 土



開催場所 山形大学工学部
(山形県米沢市城南4丁目3-16)

申込締切 2011年10月31日

対象 中学生(20名)

内容

世界で今、一番注目をあびている「有機EL」について様々な体験をしてもらいます。

はじめに、城戸先生から「有機ELはどんなもの？」について教えてもらいます。

お話の後には、参加者の皆さんに有機ELを作ってもらおう実験実習を行います。

昼食は、学食でちょっぴり大学生気分を味わっていただくほか、後半にはお茶をいただきながら、城戸先生への質問コーナーやフリートークの時間も用意しています。

中学生の皆さん、楽しみながら心に残るステキな体験をしてみませんか。

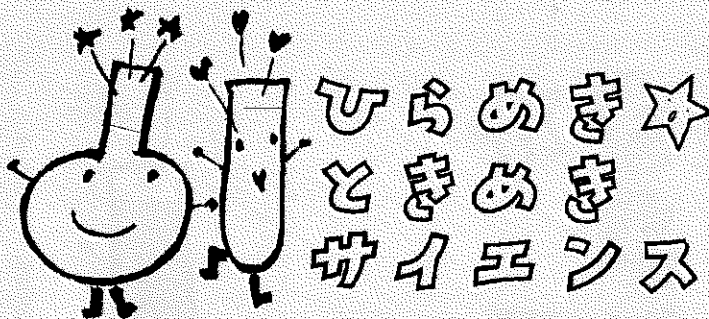
スケジュール

- 9:30～10:00… 受付、開場
- 10:05～10:20… 開校式(挨拶、オリエンテーション)
- 10:20～11:00… 講演「有機ELについて」講師 城戸 淳二 教授
- 11:00～11:15… (休憩)
- 11:15～12:00… 実験「有機EL素子の作製」
- 12:00～13:00… 昼食(先生方、大学院生とともに学食で食事)
- 13:00～15:00… 研究室見学、実験「有機EL素子の作製」評価、ディスカッション
- 15:00～15:10… (休憩)
- 15:10～15:40… クッキータイム、フリートーク(先生方や大学院生への質問コーナー)
- 15:40～16:00… 修了式(未来博士号授与・アンケート記入)及び写真撮影



お問い合わせ先 山形大学工学部研究プロジェクト支援室 TEL 0238-26-3590 E-mail: edison@yz.yamagata-u.ac.jp

本プログラムは独立行政法人日本学術振興会による研究成果の社会還元・普及事業です。
事業の詳しい内容はHPからご覧ください → ひらめき☆ときめきサイエンス 検索



～ようこそ
大学の研究室へ～

参加費
無料!

「有機の光を体験しよう」

期日 平成23年11月12日(土) **場所** 山形大学工学部 **対象** 中学生(20名)
10:00～16:00

参加お申込み方法

▶ ホームページから申し込む場合

<https://cp11.smp.ne.jp/gakujutu/seminar>

※山形大学「有機の光を体験しよう」の「申込」をクリック!

▶ Eメールで申し込む場合

edison@yz.yamagata-u.ac.jp

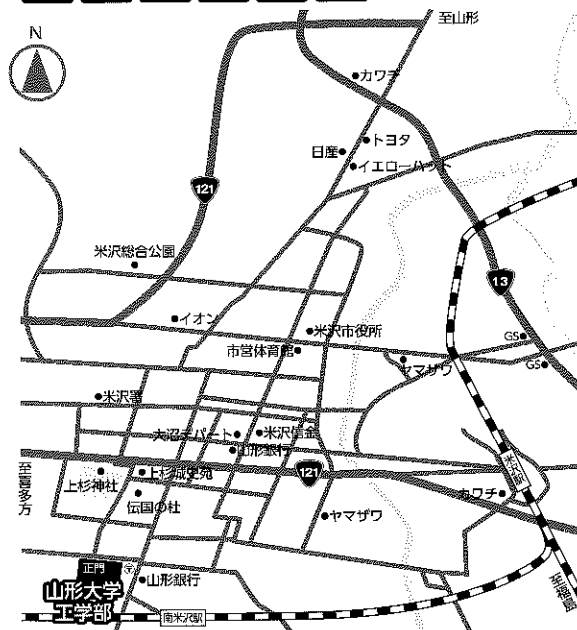
※参加申し込み書の内容を送信
タイトルに「ひらめき参加希望」とお書き下さい。

▶ FAXで申し込む場合

FAX:0238-26-3240

※下記の参加申込書を送付して下さい。

ACCESS



参加申込書

ふりがな
[氏名・性別]

男 女

[学校名(学年・生年月日)]

年・H . . 生

[住所]

[TEL]

[E-mail]

[ご家族・学校関係者の見学の有無]

有 無

[保護者の同意(必須)]

同意有り

※傷害保険加入の為、
生年月日は必ず
ご記入ください。

※ご記入いただいた個人情報は本件でのみ使用し、他には一切使用いたしません。

お申込み・お問合わせ先*山形大学工学部研究プロジェクト支援室
TEL:0238-26-3590 FAX:0238-26-3240 E-mail:edison@yz.yamagata-u.ac.jp